# 青和学園だより

令和２年９月２９日
相模原市立青和学園
学校便り　９月号（5）
校　長　　小畑　弘文

義務教育学校：コミュニティ・スクール

**《学園教育目標》**

自他と地域を愛し、目的と希望を持ち、目標に向かってたくましく生きる、自立した学園生の育成

青和学園ホームページ：**http://www.sagamihara-seiwa-c.ed.jp/**

## 今日から自分は！！　こう変わる！！！

### 過去思考から未来思考へ　くよくよからわくわくへ

７月２０日（月）から、「今日から自分は！！」（映画のタイトルに似てますが）というテーマで、ほぼ毎週月曜日の給食時に、校内放送を使って話をしています。実は、校長が、全学園生に話をする機会は、各学期の始業式、終業式、各学期１，２回程度にある朝会の時くらいしかありません。そこで、週１回（３分ほど）、青和学園をどんな学校にしたいのか、子どもたちに期待することや生きる上でヒントになるかもしれないことなどについて、私の思いを語る時間を設けることとしました。今号では、今月２８日までの６回で、子どもたちに話したことを簡単に紹介します。

第１回（７月２０日）**挨拶をする、時間を守る、身の回りを整える**

この３つのことは、大人になったときにも、とても大切なことです。これらのことがしっかりできると、信頼される人になります。元気に大きな声で挨拶をすると、相手の人も気持ちがいいです。時間を守れないと、人からの信用をなくしてしまいます。机の中、ロッカーの中をきれいにして整えると気持ちもすっきりします。

第２回（７月２７日）**目的と目標：何のためかという目的を考えて目標を立てる**

「テストで満点をとる」「毎朝ごはんを食べる」という目標を書く人がいますが、その目標は、何のための目標なのでしょう？テストで満点を取ったら、好きなものを買ってもらえるからですか？もし、それが目的だったら、満点を取れなかったらとてもショックですし、テストで満点を取ること自体が目的のようになってしまいますね。目標よりも大切にしたいのは、目的です。何のための目標なのかと、よく考えるようにしましょう。

第３回（８月３１日）**青和学園の歴史は、みんなが作る**

今年の４月に青和学園は開校しました。去年は、まだ青和学園は、なかったのですから、「去年は、こうだった」「去年と違う」などということはありません。青和祭（体育部門・文化部門）も今年からの行事です。新しい気持ちで、新しいものを作っていくんだという意欲を持って行動しましょう。青和学園の歴史は、これからみんなが自分たちで作るのです。

第４回（９月７日）**過去思考から未来思考へ**

キャリア・パスポートの最初に、こんなことをしたい。こうなりたい。と書きましたね。未来のことを考えることが、未来思考です。自分が考えた未来の自分と今の自分は、どう違うかな、と考えると、やるべきことが分かっていきます。それをしっかりと実行していくと、自分が望んだ未来へと近づいていくのです。過去の失敗を気にして、マイナスの気持ちの方が強い人は、「〇〇〇のせいで失敗した」とか、グチを言っていないですか？それを言うことで周りの人がいやな気持ちになっていないか、自分の気持ちや行動を振り返ってみましょう。起きてしまったこと、過去のことにとらわれず、未来のことへ気持ちを切り替えて、前向きに生活していきましょう。

第５回（９月１４日）**誰かのためにという目的があると力が出る**

テニスの全米オープン女子シングルスで１２日、大坂なおみ選手が２年ぶりの優勝を果たしました。大坂選手は１回戦から、過去に白人警官などに殺害された黒人の名前が書かれたマスクを着用して入場して、人種差別があることに抗議する行動をしました。差別をされている人を救いたい。差別をなくしたいという、強い思いがあったのです。自分のためではなく、他の人のために、という目的があると力が発揮できるのです。

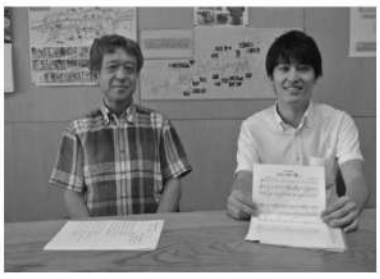
第６回（９月２８日）**ストロークをあげよう**

給食を食べるのは、体の栄養をとるためですね。栄養を取らないと体は動きません。それでは、心にはどうやって栄養を入れているのでしょう？何か困っていることや辛いことがあると、食欲もなくなります。心にも栄養が必要ですね。

心の栄養のことをストロークといいます。どんなことかなのかと言うと、難しいことではありません。例えば、おはよう、こんにちは、などの挨拶やありがとうの感謝の言葉などがそうです。このほかに、うなずくこと、一緒に喜ぶこと、ほめることなどもストロークです。つまり、相手の存在を認めて、言葉を伝えたり、何か行動したりすることです。

人にとって一番辛いのは、無視されることです。お互いに自分がもらってうれしくなるようなストロークを、意識してどんどんあげるようにしましょう。

**9月11日　東京フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者　金木博幸氏**
**カラーリョ国際ピアノコンクール第1位　實川風氏　校歌指導のため来校**



校歌を作っていただいた、金木博幸さんとピアノ奏者の實川風さんが来校され、どんな気持ちをこめて歌えばよいかなど、子どもたちに直接校歌の指導をしていただきました。新校歌は、１１月１４日（土）開催予定の青和学園開校記念式典で、正式に披露されます。会場は、青和学園体育館ですが、新型コロナウイルス感染防止のため、保護者の皆さんの参加人数を制限させていただきますので、予めご了承願います。詳細は、来月お知らせします。